



発行所 医療法人凌雲会・社会福祉法人凌雲福祉会/板野郡藍住町笠木字西野50-1/☎(088)692-5757

小規模多機能ホーム（介護サービス） 2ヶ所同時オープン！



あなたの望む「これから」の暮らしをお手伝いします。

私たちがあきらめません。あなたの家で、大切な人たちとの暮らしを。
あなたが主役です。

平成24年2月1日

凌雲グループに新たな事業所が同時に2ヶ所オープンしました。

小規模多機能ホーム 親の家と小規模多機能ホーム第2藍です。

? 小規模多機能って何?
正式には、「小規模多機能型居宅介護」といいます。

高齢者が住みなれた地域で、長年にわたって築いてきた人間関係や生活環境を出るだけ維持した状態で生活できることを目的に作られた介護サービスです。

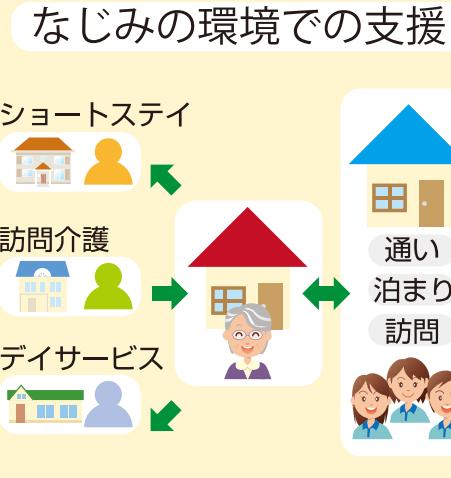
「通い」（デイサービス）を中心のご本人の様態や希望に応じて「宿泊」（ショートステイ）「訪問」（ホームヘルパー）を柔軟に組み合わせ在宅での生活を支えます。

普段通っている馴染の場所や馴染の職員が「宿泊」や「訪問」時対応することで、環境の変化に敏感な利用者の不安を和らげることができます。

また、「通い」「宿泊」「訪問」の各サービスの内容は、「デイサービス」事業所や「ホームヘルパー」事業所のように細かく定められていません。一人ひとりの暮らし方が異なるように、支援の内容も異なります。

利用目的としては、

- ①仲間作りの場として
- ②家族だけでは支えきれない日常
- 生活のお手伝い



小規模多機能ホーム親の家
ホーム長 福富 郁代
小規模多機能ホーム第2藍
ホーム長 西浦 佳代

平成 24 年 4 月からの介護老人保健施設の役割

平成 24 年 4 月 1 日、医療保険と介護保険の同時改定が、とうとうやってきました。

4 月からの老人保健施設は「在宅特化型老健」となります。在宅特化型とは、通常の老人保健施設より「在宅復帰」を支援する施設です。在宅復帰率や平均在所日数を問われるようになります。

今回の改定の具体的な内容として、①地域包括ケアシステムの基盤強化②医療と介護の役割分担、連携強化③認知症にふさわしいサービスの提供の 3 点があげられています。

今回の改定の最大眼目は「介護保険制度の持続可能性」であり、その為に、「重度化予防」と「地域包括システムの基盤強化」により、サービスを利用しつつ、できるだけ住み慣れた地域で暮らせるようにすることであると考えます。このことは、介護老人保健施設が中心となっていく時代が来たと言っても過言ではないと思います。なぜならば、介護老人保健施設に配置されている職種は、医師、看護師、リハビリ専門職、介護職員、相談員、栄養士、ケアマネージャーであり、医療にも介護にも



通じている職種です。また、介護老人保健施設には、24 時間ケアする入所部門、お住まいより通える通所リハビリ、お住まいに訪問する訪問リハビリ、困った時に泊まれるショートステイと、まるで「地域包括ケアシステム」の中心になりなさいと言わんばかりのサービスメニューが揃っています。

更に、状態悪化時には、医師や看護師が医療につなげ、「切れ目なく医療や介護」を提供できるのです。「重度化予防」に対しても、リハビリ専門職が多数おり、日々、利用者の方とリハビリに取り組み、「自立支援」を目指しております。「認知症」に対しては、リハビリ専門職や介護職員が、リハビリやケアに取り組み、悪化軽減を目指しています。

今回の改定において、最初に介護老人保健施設が設立された時の役割である「中間施設」ということが、より明確になり、「地域包括システム」の中心となって、これからの中介保険制度の中心を担っていく時代が来たと身の引き締まる思いがしています。

老人保健施設 昂 施設長 秋山 郁恵



回復期セラピストマネージャー誕生 !!

回復期リハビリテーション病棟とはリハビリテーションを専門的に、集中的に行う病棟で、近年全国でもその数が急増しています。リハビリテーションのニーズは高まり、積極的な在宅復帰、社会復帰を行う要となっていました。

もちろん当院にも 30 床の回復期リハビリテーション病棟があります。

病院には様々な機能の病棟がある中で、この回復期リハビリテーション病棟とは最も多くの職種が一緒に働く場所もあります。医師や看護師、栄養士、薬剤師、社会福祉士、そしてリハビリテーションスタッフ。これらの職種が連携を取り合い、患者さんの在宅復帰のために専門性を活かしてそれぞれの治療やケア・サービスを行います。なかでもリハビリスタッフ(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)はセラ

ピスト(療法士)と呼ばれています。回復期セラピストマネージャーとは、そのセラピストをまとめ、医師や看護部と協力・連携しあって、病棟を一つにまとめ、患者様に良いサービスを提供していく役割を担います。



今回第1期生として全国で 130 人のセラピストマネージャーが誕生しました。全国初となる試みで、非常に身の引き締まる思いで

す。今後当院での回復期リハビリテーション病棟の質の向上を目指し、尽力して参りたいと思っております。地域の皆様のために、凌雲グループのリハビリテーションがお役に立てられるように頑張ってまりますので、これからもよろしくお願ひ申し上げます。

回復期セラピストマネージャー 土井 大介



平成 23 年度卒園式

ちびっこ
園

☆卒園おめでとう☆

ちびっこ園 19 回目の卒園式が 3 月 22 日に行われました。

今年卒園したのは、このみちゃん・あおいちゃん・ひなちゃん・はるくん・ゆうあちゃん・きいくん・ひかりちゃんの 7 名の子ども達。

可愛らしい格好に身を包み、お母さんやお父さんと園にやってきた卒園児の表情は晴れやかで輝いていました。

理事長から修了証書を受け取る姿を、会場にいるすべての人がやさしく見守り、温かい雰囲気の中で、子ども達は緊張しながらもしっかりと証書を受け取ることができました。



立派に証書をもらう姿に感動し、うれし涙が溢れる保護者の方々。そして、私たち保育士スタッフも、卒園児一人ひとりの成長に関わったことを嬉しく感じ、胸が熱くなる思いでいっぱいです。

たくさんの人たちの愛情を受

けて大きくなった 7 名の卒園児は、4 月から幼稚園へ入園します。別れのさみしさはありますが、希望に満ち溢れたそのまなざしで、幼稚園でも友達をたくさん作って、楽しい毎日を送ってほしいと思います。

そして、時々ちびっこ園に遊びに来てくれることを楽しみにしています。ちびっこ園 田中 千寿



★ 20 歳になりました ★

障害者デイセンター凌雲
成人式



2012 年 1 月、障害者デイセンター凌雲では、笠原 大統様*吉田 恒太様の 2 名が成人の日を迎えられました。そこで 1 月 12 日にデイルームにてささやかではありますが成人式を行いました。

当日は 2 人ともスーツにネクタイで大人の雰囲気いっぱいでした！

式が始まるとデイをご利用されている方々からたくさんお祝いの言葉を頂いたり、一緒に♪世界にひとつだけの花♪

を歌ったりしました。

お母様からも心温まるお言葉を頂き感動もいっぱい無事成人式が行えました。

初めは 2 人とも緊張した表情でしたが、最後には素敵なお顔を見せて頂き、周りにいた私たちも嬉しくなりました。

デイのご利用を開始されて約 2 年。2 人とも初めて出会った頃から比べるとすっかり大人になられたと思います。

これからも楽しいこと・嬉しいこと・また辛いこと・大変なことなど色々な出来事が待っていると思います。それでも今回の成人式でみんなに見せてくださった最高のお顔を忘れることなく輝いた毎日を送って頂ければと思います。

障害者デイセンター凌雲 主任 万代 美鈴





Vol.5

♥ 知つておくと得をするリハビリの話 ♥

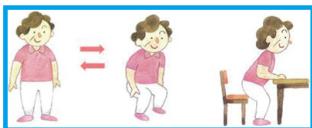
— 転倒予防に —

ロコモーショントレーニング —



老人保健施設 昇
通所リハビリテーション部
三好 良司

最近、簡単な転倒予防が流行っているのを皆さんご存知でしょうか？足腰が弱ってくると転倒の危険性は増えてきます。原因としては加齢や運動不足に伴う筋力低下に加え、バランス能力が衰えることなどがあげられます。そこでロコモーショントレーニングをお勧めします。その運動の中でも、現在老人保健施設昇で実際に実行している2つをご紹介します。



注意点としては膝がつま先よりも前に出ない程度に曲げ伸ばしを行なってください。
②片足立ちを各1分間行ないます。まずは自信のある足から行いましょう。
どちらも椅子や机を利用してもらつても構いませんが、徐々に支えを少なくしていくと効果的です。この2つの運動を朝晩に1日3回継続することにより、転倒の危険性は少なくなつてきます。特に1分間片足立ちは、1時間程度のウォーキングに相当するということです。是非自宅での自主トレーニングに加えてみてはいかがでしょうか？安全には十分注意し、無理のない程度で行なって下さい。



注意点としては膝がつま先よりも前に出ない程度に曲げ伸ばしを行なってください。

②片足立ちを各1分間行ないます。

まずは自信のある足から行いましょう。



昂居宅介護支援事業所
阿部 圭二

今回は介護保険訪問介護における「通院等乗降介助」について説明させて頂きます。

高齢になり介護が必要になつて病院などに自分では行けない・家族もいない方も多いと思

います。

そこで介護保険では、「訪問介護における通院等乗降介助」のサービスがあります。

このサービスは、自宅で生活されている方で要介護認定を

受け、バスやタクシーを使っても1人では車への乗り降りができず、病院などに行けない方が対象者となります。料金は自己負担の1割に交通費(運賃)が別に必要となります。尚、この「通院等乗降介助」



シリーズ Vol.5

♥ あなたの生活サポートします！ ♥

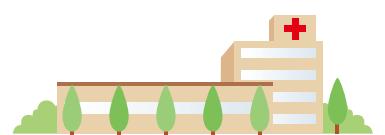
のサービスは入院・退院時の送

迎や要支援の方は利用できます
んが、介護保険外として、

出（買物・趣味等）のサービス
もあります。このサービスは介
護認定等には関係なく利用でき
ますが、料金は全額利用者負担

となります。

①「通院等乗降介助」利用には担当ケアマネージャーの判断等も必要になります。詳細については、担当ケアマネージャー（介護支援専門員）までお気軽に御相談下さい。



稲次整形外科病院 放射線科
主任 林 浩希

私の紹介するスポットは「眉山」です。

眉山と言えば2007年ここを舞台とした映画が記憶に新しいと思います。眉山は、どの方向から眺めても、眉の姿に見えることからその名が付いたと言われています。また、眉山は徳島市のシンボル的存在と親しまれ、徳島市内にある学校では校歌の歌詞に眉山が登場しているそうです。

先日(3月18日)、眉山公園に行って来ました。標高280mの展望台からの眺めは素晴らしい、新しくできた徳島阿波踊り空港、遠くには大鳴門橋まで見ることができました。残念



物腰柔らかな言葉使い・男女変わりなく平等に接する態度、すつきりとしたお顔立ちで皆様に人気のある方です。

デイサービスを利用されている時はお仲間と一緒に将棋を楽しまれています。ご本人もなかなかの腕前ですが、デイサービスは段の有無に関係なく豪傑が揃つて

凌雲デイサービスセンター
森 誠貴

—凌雲グループ職員が個人的にお勧めする— 行ってきました！

★眉 山★

シリーズ
Vol.5

ながら、桜の開花はまだでしたが、桜のつぼみがたくさんついていたので、まもなく桜は花を咲かせ、満開の桜を眺めながら徳島を一望するのも良いと思います。

今回は城南町から山頂を結ぶ眉山パークウェイより車で登りました。景色を眺めながらのんびりと登るのも良いですが、ロープウェイを利用し山頂まで約6分間、車窓から緑あふれる眉山の自然と徳島市街を見渡しながらの空中散歩も楽しいと思います。

行ったことがあるからと言わず、季節により色々な風景を堪能できる眉山に足を運んでみてはいかがでしょうか。



シリーズ
Vol.5

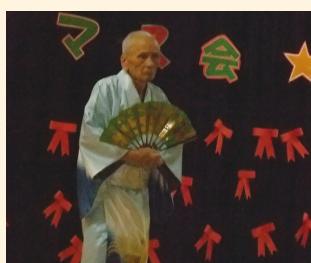
凌雲デイサービスのホームを紹介します

岡本 賢 様

おかもと まさる

大正13年4月7日生まれの88歳

徳島市農協監査業務・県農林年金相談員をされ平成7年4月に退職し現在に至る。



趣味の舞踊は老人会で習い始めて15年、凌雲デイの行事等でその手腕を発揮されています。

毎日の新聞チェックで教養を深め、それを他の方に分かり易く伝えられたり、時に先生のような一面も見せてくださいます。

「これからも元気でデイサービスを続けていくことが今後の目標です」とご本人も言われています。

利用者さん紹介！

裏技紹介 利用者さんから編

シリーズ
Vol.2



凌雲ヘルパーステーション
課長 山口 香代子

寒かった冬が終わり、やっと暖かい芽吹きの季節となりました。ヘルパーも毎日の介護や生活援助が行いやすい季節になります。さて、裏ワザなどという大ごとで無いにしても、わたしたちの利用者さんは色々な工夫をして生活をしやすくされています。福祉用具や介護用品は最近では100円均一でも各種そろうようになりましたが、今回は日用品を使っての工夫を紹介します。



食事の時に

食事用エプロンは各種販売され、機能的で清潔なものがよりどりみどりです。でも、普通のタオルと洗濯バサミ2個で超簡単にできます。タオルの端を上着の肩に軽く止めるだけ。色柄のきれいなタオルを毎回交換して下さい。食べこぼしが多いようなら前裾を折り返してポケットを作り洗濯バサミで止めるとよいでしょう。食事をおいしく摂るには雰囲気が大事なのと同時に機能性も必要ですね。

口腔ケア時に

うがいを受けるには、プレーンヨーグルトの空き容器を使います。カップ麺の容器も良いでしょう。

ポータブル処理時に

トイレに流したら、タンクの水をプレーンヨーグルト容器やペットボトルをカットした物で受けて、バケツを洗うのに使います。

買い物してきた食材は

1人暮らしの場合は食材を小分けにする事が大事です。たとえばうどんは袋ごと包丁の背で半分に分けて冷凍。半分づつ使えます。大きい肉は切り分ける手間がかかり清潔面でも問題があるのでミンチ肉を買い、ラップの上からばらばらにほぐすか、やはり背包丁で小分けにして冷凍します。



☆100歳☆を迎えられました！
おめでとうございます。



立石 ツルエ 様 (明治45年2月1日生)

- ケアハウスにご入居されます。
- ケアハウスでの100歳第1号！
- 平成24年2月1日、ご家族の方もお招きし、石川町長はじめ県の方々にもお祝いに来て頂き、ささやかではありますがあなたがお誕生会をさせて頂きました。
- 昔から和裁をされ今でも手芸を続けられて、毎年『ねんりんピック』に出品し『最高齢者賞』を受賞されています。



清水 梅子 様 (明治45年3月23日生)

- 訪問リハビリをご利用されています。
- 女学校時代にテニスをされ、今でもご健脚で、暖かい日には、近所にあるお遍路さんの休憩所まで散歩に出かけられています。
- ご家族の方は「どのような工夫をすれば、おばあさんが自立した生活をし易いのか」という見守りの視点から、熱心なサポートをされています。
- どうぞこれからも健康で、楽しい在宅生活を送られますようお祈りいたします。



■新入職員紹介 1月～4月まで

医療法人
凌雲会▶



1病棟看護師
大岸 里砂 1病棟准看護師
酒巻 大地



2病棟看護師
岡本 秀子 2病棟准看護師
高田 吉子 2病棟准看護師
丸山 由希子



2病棟介護職員
仁木 雄基 2病棟介護職員
富崎 枝里 2病棟介護職員
上野 丘美子



病院リハ作業療法士
山川 恭敬 病院リハ作業療法士
田村 和也 病院リハ作業療法士
中村 将啓 病院リハ作業療法士
森 憲吾 病院リハ理学療法士
東條 教誠



病院リハ介護職員
杉原 憲一 病院薬剤科薬剤師
賀好 亜依 昇通所リハ介護福祉士
金久 紋 昇通所リハ介護福祉士
鎌田 龍平 昇通所リハ介護職員
辻 一洋



昇入所介護福祉士
中村 貴美枝 昇入所介護職員
栗本 恵里 昇短期入所介護職員
歯朶尾 美里 親の家介護福祉士
葛籠 千咲子 親の家介護職員
上枝 哲也 親の家介護職員
寺前 早苗 親の家介護職員
紙永 昭代 親の家介護職員
幸野 なぎさ



親の家介護職員
坂東 和豊 小規模多機能ホーム 親の家介護職員
坂東 正幸 2病棟管理栄養士
森田 晃平 病院栄養課調理員
大浦 百々代 病院栄養課調理員
佐藤 初美 病院栄養課調理員
橋本 真二



社会福祉法人
凌雲福社会▶ ケアハウス事務職員
武田 諒 障害デイ介護職員
朝倉 早百合 障害デイ介護職員
下岡 拓矢 障害デイ介護職員
北島 悅子 ヘルパー介護職員
谷野 豊子 居宅介護ケアマネ
近藤 幸代 メディック 第2ヘルパー介護員
島勝 佐英子



メディック 第2ヘルパー介護福祉士
凌雲 第2ヘルパー介護職員
及川 和子 高橋 峰子 凌雲デイ介護職員
住友 玲子 凌雲デイ介護福祉士
楳野 ひろ子 生活支援ハウス藍介護職員
田原 翔子 小規模多機能ホーム 第2藍介護福祉士
廣澤 政治 岩野 友樹

告知欄

看護の日イベント

—地域の方の健康と生活を支える凌雲グループ—

日時：H24年5月13日(日) 9時～12時

場所：メディシジョン凌雲地域リハビリテーション稻次内

内容：✿ 小規模多機能居宅介護サービスについての講演

✿ 血圧・体脂肪測定

✿ 健康相談・栄養相談・介護相談

✿ 物忘れチェック(HDS-R)

✿ 手洗いチェック

✿ ナースキャップを作ろう
(子供さん対象)

✿ バザー

✿ 記念品配布



参加無料です。お気軽に参加してください。

♥ご結婚・ご出産
おめでとう
ございます♥

▶ご結婚
2/29 橋本 美紀 (旧姓:瀬川)
医事課

3/14 西村 彩佳 (旧姓:松永)
リハビリテーション部

▶ご出産
3/7 小川 麻美 看護部



いなつきまさのり

理事長・稻次正敬が生まれ育ったふるさとです！

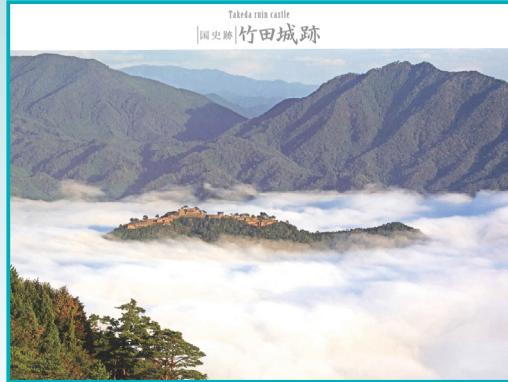
兵庫県朝来市の竹田城跡～雲海に浮かぶ「天空の城」～



子供の頃、この山のふもとで
チャンバラをして
遊んでいました！



竹田城跡



竹田城は約570年前に築かれ、今は400年ほど前に造られた石垣が残るだけ。朝と日の気温差が大きく、風のない晴天の日には、近くの川から発生する霧が雲海となって周囲を取り囲む。雲海は一年を通して見られるが、特に9～11月の日の出から午前8時ごろまでが発生しやすい。

2006年に日本城郭協会の日本100名城に選ばれ、メディアへの露出が増加。朝来市によると、07年度の観光客数は約2万人だったが、11年度は12月末まで既に約8万6千人。8月に公開される高倉健主演の映画「あなたへ」のロケ地にもなり、さらに人気が高まりそうだ。

雲海に浮かぶ城跡の全景を撮影できるスポットも写真愛好家に人気だ。直線距離で数キロ離れた山にある立雲峠の登山道と藤和峠の2カ所が広く知られている。秋には50人ほどのカメラマンがひしめくこともあるという。

2012年3月3日（土）徳島新聞夕刊より抜粋

雛の吊るし飾り

老人保健施設昂にて
展示しました

雛の吊るし飾りとは、江戸時代後期から伝わる伊豆稲取地方の風習で、長女の初節句に、無病息災、良縁を祈願して、雛壇の両脇に細工を吊るすものです。過去においては庶民の雛壇代わりでもあったそうです。利用者の皆様も綺麗で迫力があると好評でした。

昂通所リハビリテーション部 玉木 寿治



編集後記

春がきました。ぽかぽか陽気に心がウキウキする季節です。

新年度が始まり環境が変わった方もいらっしゃると思います。みんなが花咲くような笑顔で平和な新年度になりますように。

広報委員 藤本 貴美

